

平成28年度 社会福祉法人深谷市社会福祉協議会

事業報告

法人の運営

会務の運営

会議名	年月日	内 容
理事会	28. 5. 27	平成27年度事業・決算の承認、評議員の選任 他
	7. 27	補正予算、評議員の選任
	12. 20	定款変更、規程の制定、補正予算、評議員・第三者委員の選任
	29. 1. 16	給与規程の改正、評議員・評議員選任解任委員会委員の選任 第11回深谷市社会福祉大会
	3. 27	補正予算、規程の改正、評議員候補者の選定、新規事業 平成29年度事業計画・収支予算の承認
評議員会	28. 5. 27	平成27年度事業・決算の承認、理事の選任 他
	7. 27	補正予算、理事の選任
	12. 20	定款変更、補正予算、理事の選任
	29. 3. 27	補正予算、規程の改正、新規事業 平成29年度事業計画・収支予算の承認
監事会	28. 5. 13	平成27年度事業及び会計監査
評議員選任・解任委員会	29. 3. 31	評議員の選任
支会長会議	28. 4. 25	日赤社資募集について
	6. 15	敬老会について
	8. 17	赤い羽根共同募金・歳末たすけあい募金について
	29. 2. 21	地区社会福祉協議会(社協支会)会則について

会員加入促進

・活動財源の確保のため、自治会をはじめとする社協支会にご協力いただき、会員募集を実施しました。

支会名	普通会員口数	特別会員口数	支会名	普通会員口数	特別会員口数
深 谷	4, 4 5 7	2 5 6	藤 沢	2, 9 6 0	6 2
幡 羅	4, 5 3 6	7 8	明 戸	1, 2 8 9	3 6
大 寄	1, 3 1 2	1 1	八 基	1, 3 6 6	4 6
豊 里	1, 5 0 8	3 5	上 柴	4, 4 2 6	8 5
南	3, 4 5 9	6 8	岡 部	4, 2 8 5	2 1 8
川 本	3, 1 2 1	1 0 5	花 園	3, 6 5 7	3 0
			合 計	3 6, 3 7 6	1, 0 3 0

法人会員 205口

団体会員 117口

地域福祉推進事業

小地域福祉活動の普及（ふれあいいきいきサロン）

- ・ふれあいいきいきサロンの運営に必要な財源として助成金を交付するとともに、ふれあいいきいきサロンを行う際に使用する備品の貸し出しや、サロン応援隊の派遣調整を行いました。

サロン数：109ヶ所、開催回数：627回、助成金額：2,823,540円

[内訳]

地区名	サロン数	開催回数	地区名	サロン数	開催回数	地区名	サロン数	開催回数
深谷	5	63	藤沢	4	35	幡羅	5	19
明戸	8	61	大寄	5	23	八基	8	25
豊里	7	36	上柴	10	83	南	5	33
岡部	16	45	川本	13	54	花園	23	150

ふれあい映画鑑賞

- ・ひとり親家庭の親子、障害者の親子、障害者施設に入所・通所している障害者に対して、映画無料招待券を提供しました。

実施期間：平成28年10月1日～平成29年3月31日

場 所：深谷シネマ

上映作品：上記実施期間中に上映された全作品

利用者：17名

地域福祉推進事業（支会委託）

- ・各支会に委託し、地域住民の相互の連帯に基づいた地域ぐるみの福祉活動を行いました。

内 容：各支会へ100,000円の助成

実施事業：防災訓練・歩け歩け大会、グランドゴルフ大会、

ひとり暮らし高齢者お楽しみ会、ふれあいいきいきサロン助成 など

屋内ゲートボール場の管理・運営（すば一く深谷、すば一く岡部）

- ・高齢者をはじめ、住民の生涯スポーツの振興やコミュニケーションの場を提供する多目的施設として市内の屋内ゲートボール場を管理・運営しました。

	日数	件数	利用人数
すば一く深谷	202	321	4,849
すば一く岡部	232	270	5,736

善意銀行（ペットボトルキャップ回収）

- ・市内の学校・企業等にご協力いただき集めたペットボトルのキャップを売却し、売却益を財源として、学校の備品整備、ふっかちゃん子ども福祉基金や自治会連合会への寄付を行いました。

売上金額：121,400円

整備品等：上柴東小学校：ソフトバレーボール20個

桜ヶ丘小学校：ハンドボール9個

八基小学校：座敷ぼうき10本

深谷西小学校：竹ぼうき20本

榛沢小学校：アイマスク40セット・ホース用マルチシャワーヘッド4個

岡部中学校：竹ぼうき30本

明戸中学校：自在ぼうき26本

協力団体：学 校：28、福祉施設・企業：55、道の駅：3

公民館：11、公共施設：9

在宅福祉サービス事業

有償家事援助サービス

- ・市民の協力（協力会員）により、日常生活の「ちょっと困った」を支援するサービスとして実施しました。

登録協力会員数：130名（実働可能者数：92名〔内実働者数：37名〕）

登録利用会員数：139名（実利用会員数：53名）

延活動件数：427件

利用料金：350円／30分

訪問理美容サービス

- ・在宅生活を送り、心身の障害及び疾病等の理由により、理美容院へ行くことが困難な方を訪問し理美容サービスを提供しました。

協力店数：73店

申請者数：126名（内利用者数：105名）

利用回数：延282回

寝具洗濯乾燥消毒サービス

- ・在宅生活を送り、心身の障害及び疾病等の理由により、寝具の衛生管理が困難な方に、寝具の水洗い及び乾燥消毒を提供しました。

申請者数：36名（内利用者数：33名）

利用回数：延81回

敬老交通安全杖支給

- ・高齢者の交通安全を願って、歩行者用の杖を支給しました。

支給者数：368名

小・中学生による年賀状送付

- ・ひとり暮らし高齢者に対して、小学生・中学生による年賀状を送付することにより、高齢者への励ましを実施しました。

対象高齢者：1,680名

送付枚数：5,861通

安否確認事業

- ・民生委員・児童委員の協力により、月1回のひとり暮らし高齢者への安否確認のため飲み物を持って、一人暮らし高齢者宅の訪問を実施しました。

4月～9月（野菜ジュースを持参） 利用者数：7,662名

10月～3月（乳性飲料を持参） 利用者数：7,825名

福祉用具の貸出

- ・地域福祉推進のために社協が所有する福祉用具等の貸出をしました。

貸出回数 車いす：69回、高齢者疑似体験セット：14回

アイマスク：7回、点字盤：5回

音響設備：48回（ポータブルアンプ：43回、放送設備：5回）

在宅福祉推進車貸出事業（移送サービス）

- ・公共交通機関を利用することが困難な高齢者等の必要に応じ在宅福祉推進車（福祉車両）を貸出しました。

なお、利用にあたり、運転手を確保できない方に対しては、併せて運転ボランティアの派遣・調整を行いました。

利用登録者数 80名（深谷：63名、花園：17名）

総貸出件数 551件 内訳 運転ボランティア派遣 484件

車両のみ貸出 67件

運転ボランティア 21名（深谷：17名、花園：4名）

高齢者福祉事業

敬老会

- ・長い間社会に貢献してきた高齢者を敬愛し、高齢者福祉の向上を図るために開催しました。

対象者数 18,069名(75歳以上の高齢者)
参加者数 5,357名(参加率29.65%)

地域包括支援センター

- ・地域住民の心身の健康の保持及び生活の安定のために必要な支援を行いました。

対象地区：深谷地区・大寄地区

相談件数：814件

内容 介護・日常生活：184件、サービスの利用：721件
医 療：23件、所得・家庭生活：17件
権 利 擁 護：3件、そ の 他：7件

ケアマネジャー支援：7件

ケアサポート連絡会：7回

地域ケア会議：27件

介護予防支援 — 直営：延312件 介護予防ケアマネジメント — 直営：延272件
委託：延912件 委託：延846件

介護保険事業

- ・介護保険法による福祉サービス事業所として2ヶ所の居宅介護支援事業所・訪問介護事業所を運営しました。

居宅介護支援事業所

指定居宅介護支援 深谷：実人数：170名(延1,460件)
花園：実人数：95名(延787件)

介護予防支援 深谷：実人数：38名(延271件)
(介護予防ケアマネジメント含) 花園：実人数：22名(延188件)

要介護認定訪問調査 深谷：実人数：217名
花園：実人数：75名

訪問介護事業所

要介護者 深谷：実人数：30名(延2,325件)
花園：実人数：39名(延6,607件)

要支援者 深谷：実人数：18名(延1,212件)
花園：実人数：3名(延153件)

生活支援体制整備事業

- ・日常生活上の支援が必要な高齢者等が、住み慣れた地域で、生きがいを持って在宅生活を継続していくための支援体制・体制づくりの取り組みを実施しました。

活動内容 社会資源調査、ニーズ把握、ネットワークの構築

市民フォーラム 2017 ～お互い様・助け合いの地域づくり～

期 日：平成29年2月21日（火）

場 所：深谷市花園文化会館アドニス

来 場 者：478名

基調説明：深谷市の高齢化の現状と課題

深谷市長寿福祉課

講 演：みんなで創る助け合いの社会

さわやか福祉財団 理事長 清水肇子 氏

実践報告：深谷市自治会連合会幡羅支会長 浅見幹男 氏

西島町ふれあいいいきいきサロン代表 神岡崇 氏

協議体の開催 2回 [内容] ・協議体構成団体で協力できること
・移動販売やスーパー等のイートインスペース
・要介護者の困りごとアンケート
・第1層生活支援コーディネーター活動報告

障害者福祉事業

ふれあいスポーツ大会への協力

- ・スポーツを通じて親睦を深め、障害者（児）に対する理解を深めることを目的に市に協力しました。

開催日：平成28年10月8日（土）

参加者：792名（内訳 障害者：471名、応援・介助者：227名、係員：94名）

手話通訳派遣事業

- ・聴覚障害者の家庭生活及び社会生活におけるコミュニケーションを円滑に行うため手話通訳者を派遣しました。

手話通訳者：15名（内訳 専任：2名、登録：13名）

利用者数：35名

派遣件数：624件（内 個人：561名、団体：63団体）

派遣内容 医療：416件、生活：128件、教育：10件

職業：7件、その他：63件

手話通訳者養成講座

- ・手話を学びながら、聴覚障害者について理解と知識を深めるとともに、手話通訳ができる人材を養成するための講座を開催しました。

入門講座 実施時期：平成28年 6月～平成28年10月（全22回）
申込者数：42名（内 修了者：33名）

基礎講座 実施時期：平成28年 5月～平成28年11月（全25回）
申込者数：17名（内 修了者：12名）

通訳者養成講座 実施時期：平成28年 4月～平成29年 2月（全46回）
申込者数：4名（内 修了者：2名）

障害者作品カレンダーの作成

- ・障害者の創作活動を奨励し、その創作品を幅広く公開することにより、障害者の活動意欲の高揚と社会参加を促進することに併せ、市民の理解と認識を深めることを目的とし作成しました。

作成部数：1,400部

配布先：公民館、市役所、自治会長、民生委員・児童委員、市内福祉施設
日赤奉仕団、老人クラブ、募金寄付者
近隣社協、共同募金会、姉妹都市

障害児親と子の集い

- ・障害児親子の集いを通じて親と子のふれあいを深めることを目的としてバスハイクを実施しました。

実施日：平成29年3月4日（土）

場 所：東京ディズニーランド

参加者：20名（8家族）

障害福祉サービス

- ・障害者総合支援法による障害福祉サービスとして2つの事業所を運営しました。

居宅介護利用件数 深谷：実人数：11名（延1,573件）

花園：実人数：2名（延1,089件）

同行援護利用件数 深谷：実人数：4名（延 27件）

指定特定相談支援・指定障害児相談支援事業

- ・障害者総合支援法による障害福祉サービスを利用するための、サービス等利用計画についての相談及び作成などの支援を行いました。

障害者：実人数：163名（計画作成：114件、モニタリング：231件）

障害児：実人数：13名（計画作成：15件、モニタリング：10件）

障害者就労支援センター事業

- ・障害者の一般就労の機会の拡大を図るとともに、身近な地域において就労に関する相談・支援を行いました。

相談件数：延3, 675件 内訳 個人：639件、企業：707件
学校：367件、関係機関：1, 962件
登録者数：297名（内 新規登録者：19名）
就労者数：134名（内 就職者：23名、退職者：19名）

児童福祉事業

子ども会育成特別推進事業（支会委託）

- ・子ども会活動を支援すると同時に、地域の中の子どものふれあいの場となる活動を促進するため、各支会への助成を行いました。

内 容：各支会へ30, 000円の助成
実施事業：鮭の放流事業、バスハイク、マス釣り大会、蛍の鑑賞会
子ども会への助成 など

ひとり親家庭福祉事業

ひとり親家庭親と子の集い

- ・ひとり親家庭の親と子のふれあいの場を作ることを目的とし年2回のバスハイクを開催しました。

夏 実施日：平成28年 8月 6日（土）
場 所：東京ディズニーシー
参加者：55名（20家族）
冬 実施日：平成29年 2月11日（土）
場 所：湯の丸高原スキー場
参加者：16名（7家族）

生活福祉事業

福祉資金の貸付

- ・低所得世帯を対象に応急的な小口資金の貸付けを行いました。

貸付件数：5件
貸付金額：210, 000円
償還金額：282, 000円

生活福祉資金の貸付

- ・独立自活に必要な資金を低金利で貸付け、自立更生を援助する生活福祉資金（埼玉県社会福祉協議会にて実施）の相談・受付の事務を行いました。

実績 福祉資金	1件	1,500,000円
緊急小口資金	22件	1,188,000円
要保護世帯向け不動産担保型生活資金	1件	106,000円/月
		(貸付限度額：6,440,000円)

あんしんセーフティネット事業

- ・埼玉県社協の主唱により社会福祉法人の社会貢献事業の一環として、社会福祉施設が主体となり市町村社協と協働することにより生活困窮者の生活支援を行いました。

支援件数：11件

成年後見サポートセンター

- ・成年後見制度の利用が必要な方が、利用しやすい環境を整えるために以下の業務を行いました。

相談及び利用支援	問合せ	：38件
	相談	：46件
	申立支援	：7件
	その他	：30件

成年後見制度講演会	「成年後見制度の必要性」
	講師：立正大学社会福祉学部 准教授 濱畑芳和 氏
	期日：平成29年3月11日（土）
	場所：藤沢公民館
	参加者：46名

出前講座 3ヶ所

市民後見人養成講座 基礎講座（4日）：受講者：20名、修了者：17名
実践講座（4日）：受講者：16名、修了者：15名

運営委員会の開催 3回

検討内容 ・成年後見サポートセンター事業計画について
・市民後見人養成講座について
・受任審査・困難事例について 他

法人後見

- ・今後不足が予想される成年後見制度の担い手として、法人で成年後見人等に就任し、支援を行いました。

受任件数：1件（類型 後見：0件、保佐：1件、補助：0件）

終了件数：0件

福祉サービス利用援助事業

- ・認知症、知的障害、精神障害等により判断能力が不十分な方に対して、福祉サービスに関する相談に応じ、福祉サービスの提供を受けるための手続き及び費用支払のための便宜を図ることにより、地域での自立した生活を送るための支援を行いました。

生活支援員数：10名
利用者数：28名（新規契約：5名、解約者数：0名）
支援回数：延363回
相談件数：延287名

共同募金活動への協力

- ・共同募金活動の推進により、地域福祉の充実を図るため実施しました。

赤い羽根共同募金運動	戸別募金	9,600,755円
	職域・個人募金	3,446,636円
	街頭募金	232,068円
	法人募金	321,322円
	学校募金	418,027円
	募金計	14,018,808円
	(カード清算額)	1,466,000円
	合計	12,552,808円

歳末たすけあい募金運動	戸別募金	3,792,208円
	街頭募金	29,606円
	篤志募金	1,963,712円
	合計	5,785,526円

ボランティア活動支援

夏休み体験ボランティア事業

- ・ボランティア活動の振興及び地域における福祉教育・ボランティア学習の推進を目的として行いました。

参加者数 障害児・者施設ボランティア：68人
高齢者施設ボランティア：116人
子どもの施設ボランティア：342人

ボランティア・市民活動サポートセンター事業

- ・ボランティアや市民活動・NPOなど、非営利で公益的な活動をしている方たちや、これから活動を考えている方たちの活動拠点として、サポートを行いました。

活動の相談及び斡旋	相談件数：134件 斡旋件数：134件
ボランティア団体への助成	助成件数：7件 助成金額：195,000円

講習会の開催	朗読講習会	5回	39人
	有償家事援助ボランティア養成講座	4回	48人
	学校支援ボランティア養成講座	7回	9人

広報誌の発行	ボランティアだより	毎戸配布45,000部(7・3月)
	ボランティアかわらばん	回覧版(6・8・11・12・2月)
	市民活動だより	回覧板(4・7・9・10・1月)

セミナーの開催	ボランティア・市民活動団体合同研修会 日時：平成29年2月27日(月)1時30分から 場所：深谷市ボランティア交流センター 参加者：70名 内容：ボランティア・市民活動の人材不足とその対策 講師：熊谷市共助仕掛人 小林 真 氏
---------	--

団体支援

各種団体事務局

- ・各種団体の事務局を受託し、団体の活動支援を行いました。

深谷市老人クラブ連合会
埼玉県共同募金会深谷市支会
日本赤十字社埼玉県支部深谷市地区
深谷市赤十字奉仕団
日本赤十字社埼玉県有功会深谷市支会

日本赤十字社社資募集活動への協力

- ・赤十字の理想とする人道的任務を達成することを目的とする事業資金の確保と併せて、赤十字事業を支え参加しているとの認識を多くの方々にもっていただくために行いました。

一般社資実績：8,363,154円
特別社資実績：1,850,000円

広報・啓発活動の促進

広報紙「社協だより」の発行

- ・市社協及び支会の事業等を広く市民に知らせ、福祉意識向上と社会福祉協議会に対する理解を深めるために発行しました。

発行月：7月、9月、12月、2月、3月

発行部数：毎戸配布45,000部

「社会福祉大会」の開催

- ・社会福祉活動に対する意識向上を図り、活動者への顕彰を目的として開催しました。

開催日：平成29年2月21日（火）

場所：深谷市花園文化会館アドニス

来場者数：478名

顕彰：感謝状：個人4名、団体3団体

表彰状：13名

市民フォーラム 2017 ～お互い様・助け合いの地域づくり～

基調説明：深谷市の高齢化の現状と課題

深谷市長寿福祉課

講演：みんなで創る助け合いの社会

さわやか福祉財団 理事長 清水肇子 氏

実践報告：深谷市自治会連合会幡羅支会長 浅見幹男 氏

西島町ふれあいいきいきサロン代表 神岡崇 氏

「福祉健康まつり」への参加

- ・高齢者や障害者、児童等が制作した作品の展示会及び即売会を開催し、作品制作意欲と生きがい高め社会参加の場を拡大するとともに、市民の地域福祉に対する意欲を啓発することを目的とし開催されています。（実行委員会体制で開催）

開催日：平成28年10月29日（土）・30日（日）

開催場所：深谷ビッグタートル

来場者数：13,800名（29日：6,000名、30日：7,800名）

参加団体：75団体

福祉の心を育む交流事業

- ・小中学校と社会福祉施設の間をつなぎ、児童・生徒の豊かな心を育むための交流事業を行いました。

参加小中学校数：28校

参加施設数：15施設

実習生の受け入れ

- ・大学生、専門学校生等で、業務体験をとおして、社協に対する理解を深めていただきながら、必要な実習が受けられるよう、実習生を受け入れました。

受入者数：10人 内訳

埼玉県立高等看護学校	：6人
明治学院大学	：1人
高崎健康福祉大学	：1人
立正大学	：1人
群馬医療福祉大学	：1人

職員の資質向上

各種研修への参加

- ・職員の資質向上を図り、社協活動を充実させるために各種研修会へ参加しました。

受講職員数：25人
参加研修日数：149日